

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2025年 6月11日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分Ⅰ： 該当なし

区分Ⅱ： 該当なし

区分Ⅲ： 該当なし

その他： 2 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	発見日
1	2号機	原子炉補機冷却系第2中間ループ熱交換器入口空気抜き弁において、弁操作時に弁ハンドルの折損が認められたため、当該弁を交換。 なお、現在系統は満水状態で、当該弁も全閉状態であるため、系統機能に影響はない。	GⅢ	6月9日
2	3号機	換気空調補機冷却系主冷凍機(A)流量検出スイッチにおいて、系統起動時に動作不良(検出スイッチへ空気混入)による「冷水流量低」警報の発生が認められたため、当該流量検出スイッチを点検・修理。 なお、現在当該系統は運転不能となっているが、他系統からの間接冷却が可能であるため、運用上の問題はない。	GⅢ	6月4日